

(書式 1 - 1 - 6 - 2)

株式会社譲渡制限会社で特定の者に対し新株予約権を発行する議案の株主総会提出の取締役会議事録

取締役会議事録

平成〇〇年〇〇月〇〇日（〇曜日）午前〇時から、〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号所在当社本店（〇階〇〇会議室）において、取締役会を開催した。

取締役総数 〇名

出席取締役数 〇名（以下のとおり）

代表取締役社長〇〇〇〇、専務取締役〇〇〇〇、*i C h u o*
常務取締役〇〇〇〇、取締役〇〇〇〇、取締役〇〇〇〇

以上のとおり出席があり、定刻に至り、代表取締役社長〇〇〇〇は選ばれて議長となって開会を宣し、直ちに下記議案の審議に入った。

決議事項

議案 第〇回定時株主総会の招集及び付議すべき議案の承認の件

議長は、第〇回定時株主総会を以下のとおり開催したい旨の説明をし、この可否につき議場に諮ったところ、全員一致でこれを承認し、可決確定した。

また、議長は、その来る株主総会において付議すべき議案について審議したい旨を述べ、以下のとおりの審議を行い、全員一致でこれを承認し、可決確定した。

- 1 日時 平成〇〇年〇〇月〇〇日（〇曜日）午前〇〇時
- 2 場所 当社本店（〇階〇〇会議室）
- 3 会議の目的

(1)報告事項 第〇〇期（平成〇〇年〇〇月〇〇日から平成〇〇年〇〇月〇〇日まで）営業報告書、貸借対照表及び損益計算書報告の件
別紙営業報告書、貸借対照表及び損益計算書に基づき報告することに全員異議なく承認した。

(2)決議事項

第1号議案 第〇〇期（平成〇〇年〇〇月〇〇日から平成〇〇年〇〇月〇〇日まで）利益処分案承認の件
別紙利益処分案及び監査役の作成に係る報告書に基づき付議することに全員異議なく承認した。

第2号議案 第三者に対して新株予約権を発行する件

議長は、当会社は、〇〇〇〇株式会社よりどうしても資金援助を受けなければならない状態にあり、以下の要領で新株予約権を発行し、将来において〇〇〇〇株式会社よりその出資を得たい旨を説明し、これを付議したい旨述べ、その可否を議場に諮ったところ、全員一致で、可決確定した。

記

① 新株予約権を発行する相手 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地
〇〇〇〇株式会社

② 新株予約権の目的たる株式の種類及び数 普通株式〇〇株

以上をもって、本総会の会議の目的事項はすべて終了したので、議長は、午前〇時〇〇分閉会を宣した。

上記議案の経過及びその結果を明確にするためこの議事録を作成し、議長および出席取締役が次に記名押印する。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇株式会社 取締役会議事録

議長 代表取締役社長 ○○○○ 印

専務取締役 ○○○○ 印

常務取締役 ○○○○ 印

取締役 ○○○○ 印

取締役 ○○○○ 印



解説

株式譲渡制限の定めがある株式会社においては、第三者に対する新株予約権の発行には株主総会の承認が必要となる（会社法第238条第2項）、取締役会設置会社においては、取締役会が株主総会の招集をする（会社法第298条第4項）。

そのため、総会時の議案及びその内容を取締役会で決議しておく必要がある。

